

6年生 租税教室

6年生は、社会科で政治の仕組みや税金について学習します。この日は、税務署の方にゲストティーチャーとしてお越しいただき、税金の仕組みや使い方、大切さについて教えていただきました。



始めに、「消費税のゆくえ」について学習し、次に税金がどのようなところに使われているのかをみんなで考えました。

「公共」の意味がよく理解できていたようです。



最後に、1億円の実物？を見せてくださり、一人ずつ持たせてもらいました。思ったよりも重かったようです。大金は持ち運ぶのも一苦労ですね。

この日の学習を通して、税金の大切さが理解できたようです。

